



# にじいろだより

2022年1月4日発行

香川県指定

子ども発達支援センターこがく

あけましておめでとうございます。

昨年は、世界中が落ち着かない年でした。今年は、うれしいことや楽しいことがたくさん経験できる年になりますことを切に願っております。

当事業所では、今年も楽しい活動を通して、発達支援を行っていきたいと思いますので、職員一同、どうぞよろしくお願いいたします。



療育テーマ

## ～個別療育、グループ療育～



まず、新年号では、当事業所の「療育形態」について、説明したいと思います。お子様の発達支援をより効果的に行うため、当事業所では「**個別療育**」と「**グループ療育**」の2つを行っております。

### 個別療育

お子様の発達状況やニーズに合わせた個別のプログラムです。主に、未就園児、特定分野の支援を重点的に行う際に、取り入れております。



### グループ療育

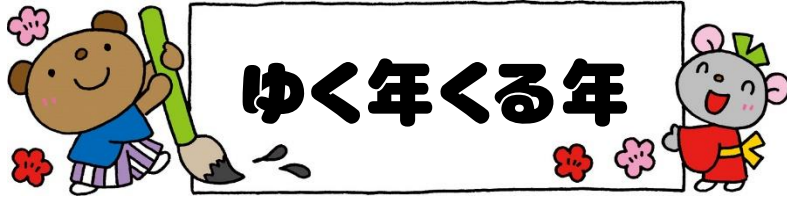
小集団でお友達と関わりながら、社会的スキルを身につけます。季節の遊びやゲームが中心ですが、年長児になると小学校進学に向けて、黒板を使った学習も行います。



### 御礼

年末のアンケートでは、たくさんのご回答をいただき、ありがとうございました。

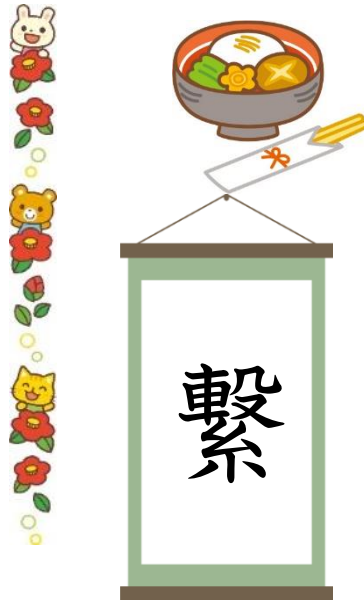
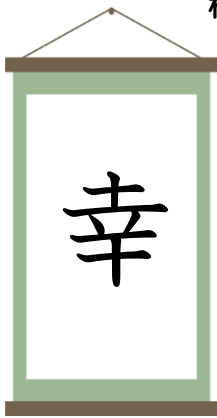
いただいたご意見を今年のにじいろだよりやブログに反映させるよう、努力していきたいと思います。



昨年を振り返り、  
今年はこんな年になってほしい！  
という願いを、先生たちに聞いて  
みました。

2021年はコロナ禍でもあり、  
様々な形での「耐」の1年でした。  
2022年は小さな「幸」も大切に、  
元気いっぱいの方にしたいです。

村井 美恵



昨年は「家」で家族と  
過ごす時間が増えた1年  
でした。

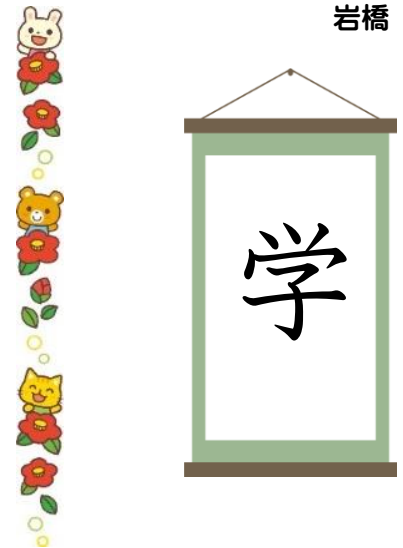
今年は様々な方との「繋」がりを  
大切にしたいと願っています。

後藤祐美

新卒1年目と言うこともあり、  
「初」めて体験することが多い  
年でした。

2022年は昨年より、たくさんの  
ことを「学」んでいく年に  
したいです。

岩橋 優花



### 編集後記

私の昨年を振り返ると、まさに「不測」の年でした。  
コロナ禍にも慣れ（！？）ある程度のことはこなせるつもりで迎えた  
はずでしたが、突然の出会いや別れ、今までの生き方が通用しない  
事態にも直面しました。

今年の願いを考えた時に浮かんだ言葉は「穏」。  
華々しいことはなくても、春の日差しのように、おだやかな年になってほしいです。  
今年もどうぞよろしくお願い申し上げます。



所長 岡本 静